

THE NARASHINO CHUO ROTARY CLUB WEEKLY BULLETIN

習志野中央ロータリークラブ週報

会 長 井上 大輔
幹 事 寺田 良一

例会日：木曜日 12 時 30 分

例会会場：習志野商工会議所会館 3F

事務局：千葉県習志野市津田沼 4-11-14

2026-27 年度 国際ロータリー 会長 オラインカ・ハキーム・ババロラ

「Create Lasting Impact」 持続可能なインパクト生み出そう

第1819回 2026年 7月 2日 例会

司会：金子 友之

週報：三代川 彦博・松村 洋平

- ◆ 点 鐘 会長 井上 大輔
- ◆ 国歌斉唱 「君が代」
- ◆ ロータリーソング 「奉仕の理想」
- ◆ 四つのテスト 杉山 慎
- ◆ お客様紹介
ローターアクト 中島 広貴
米山奨学生 コミッサロワ エレナ
- ◆ 新会員入会式 戸村 文彦 大矢 倫子



◆ 会長挨拶 会長 井上 大輔

2026-27 年度、習志野中央ロータリークラブ会長を務めさせていただきます、井上大輔です。

歴史と伝統ある習志野中央ロータリークラブの会長という大役を仰せつかり、大変光栄に思うと同時に、その責任の重さに身の引き締まる思いです。まずは、これまでクラブを支え、発展へと導いてこられた歴代会長をはじめ、諸先輩方に心より敬意と感謝を申し上げます。

また、本日から私たちの仲間になっていただいた、戸村文彦さん、大矢倫子さんです。ようこそ習志野中央ロータリークラブへ。会員全員で歓迎させていただきます。わからないことがあったら、気軽に私も含めて周りの優しい先輩に聞いてください。

本年度のクラブテーマは、「Lead with Heart — 心ある行動が、未来を変える —」です。

私は、どんなに小さな行動であっても、相手を思いやる心を持って行動することで、人の心が動き、その積み重ねが地域や社会、そして未来を変える力になると信じています。ロータリーもまた、人と人とのつながりから始まる団体です。だからこそ本年度は、会員同士の友情と信頼をさらに深め、一人ひとりが「このクラブに入って良かった」と実感できるクラブづくりを目指してまいります。

そして、「楽しくなければロータリーじゃない」という気持ちを大切にしながら、笑顔あふれる例会、参加したくなる事業、自然と仲間が増えていく、そんな魅力あるクラブを皆様と一緒につくっていききたいと思います。

奉仕活動では、地域社会への貢献を大切にしながら、新たな挑戦にも取り組みます。

その一つとして、杉山職業奉仕委員長のお力をお借りして、未来を担う子どもたちに夢や挑戦することの素晴らしさを伝える「野球教室プロジェクト」を計画しています。競技の技術を伝えるだけでなく、仲間を思いやる心や努力することの大切さ、そして挑戦することの素晴らしさを子どもたちに伝えられる事業にしたいと考えています。

また、本クラブではここ数年、国際奉仕活動を継続的に行う機会が少なくなっていました。しかし、ロータリーは地域社会だけでなく、世界に目を向け、国や文化を越えて人と人をつなぐことを大切にする団体です。だからこそ今年度は、ロータリーらしい国際奉仕活動をもう一度クラブに根付かせたいという強い思いがあります。

その第一歩として、河手奉仕プロジェクト委員長のお力をお借りしながら、フィリピン・ダバオの厳しい環境にある方々へ、まだ十分に活用できる衣料品を届ける活動に挑戦してまいります。この活動が一度限りで終わるのではなく、将来につながる継続的な国際奉仕へと発展し、会員一人ひとりが世界とのつながりを実感できる事業となることを願っています。

クラブの未来を考えたとき、会員増強と退会防止も重要なテーマです。新しい仲間を迎え、多様な価値観を取り入れながら、先輩方が築いてこられた素晴らしい伝統を受け継ぎ、これまでにない新たな彩りを加えたクラブづくりを進めてまいります。

また、ロータリー財団、米山記念奨学会への支援につきましても、地区目標を上回る成果を目指していきたいと考えています。そのためにも、まずは私たち自身が本業で成果を上げ、それぞれの仕事を通じて地域社会へ貢献していきましょう。仕事で得た力が、ロータリーでの奉仕をさらに充実させ、その奉仕の経験がまた仕事や人生を豊かにする。そのような好循環を皆様と築いていきたいと思っています。

私は野球やアメリカンフットボールを通じて、チームの力の大切さを学んできました。一人の力には限界があります。しかし、同じ志を持つ仲間が力を合わせれば、一人では実現できない大きな成果を生み出すことができます。ロータリーもまさにそのような組織です。会長一人でクラブをつくることはできません。寺田幹事をはじめ、理事・役員の皆様、各委員長、そして会員の皆様のお力添えがあつてこそ、実りある一年を築くことができます。私も皆様と心をつなにし、「Lead with Heart」というテーマのもと、心ある行動を積み重ねながら、一年間全力で取り組んでまいります。

そして、この一年が、会員一人ひとりにとって実り多く、友情が深まり、奉仕の喜びを実感できる一年となることを心から願っています。皆様のご理解とご協力をお願い申し上げ、私の就任のご挨拶とさせていただきます。一年間、どうぞよろしくお願いいたします。

◆ 幹事報告 幹事 寺田 良一

本年度幹事の寺田です。一年間よろしくお願いいたします。

- 1・米山学友会のイラン出身・アヴァゼ アボルファズさんへの支援
¥20,000 を行った御礼状が届きました。
- 2・地区大会パンフレット 広告協賛の案内が来ております。
- 3・9月12日(土)にクラブ活性化セミナー開催の案内が来ております。
- 4・8月29(土)に地区奉仕プロジェクトセミナー開催の案内が来ております。
- 5・習志野市民祭り実行委員総会開催の案内をいただいております。
- 6・今月のロータリー為替レートは1\$ = ¥162 です。



◆ 委員会報告

□プログラム委員会 委員長 金子 友之

2026-27年度例会での<フリートーク>実施について

今年度のお昼の例会にて、会員間の親睦を図ると共に、例会への出席意欲を高め、出席率の向上に寄与する事を目的として、毎回の例会時に各テーブル毎に<フリートーク>を実施します。



【実施概要】

- ① お昼の例会にて毎回実施する。
- ② 実施時間は 10 分程度。
- ③ 実施タイミングは、「メインテーマに移る直前」。
- ④ 毎回異なるテーマについて、ルール範囲内で自由に話していただく。
各テーブルで進行役を 1 名置く。当面の間理事の方が進行役として各テーブルに満遍なく着席する。
- ⑤ 進行役は時間内にテーブルの全員が話せるよう配慮する。
- ⑥ 7 月のテーマは、「最近気になったニュースについて」、「最近食べた美味しかったものについて」。
- ⑦ 原則的に終了後の発表は無し。
- ⑧ 全体の進行役は金子が担う。
- ⑨ 3 大ルール(マナー) 否定しない、話を奪わない、深掘り質問をする

◆ 米山奨学生 コミッサロワ エレナ

今日は「日本に来て驚いたこと」について話します。

一つ目は、駅の大きさです。日本に来たばかりの頃、池袋駅に行っても驚きました。池袋駅だけではなく、東京駅や新宿駅もとても大きいです。出口がたくさんあり、地下鉄や JR、新幹線などもあって、とても複雑だと思いました。4 年以上日本に住んでいますが、今でも時々道に迷うことがあります。

日本に来たばかりの外国人の多くも同じように感じると思います。

二つ目は、コンビニです。コンビニは 24 時間営業のお店が多く、いつでも買い物ができるのでとても便利だと思いました。私は他の国で日本のようなコンビニをあまり見たことがありません。時間を気にせず利用できるところがとても便利で、日本の生活の好きなところの一つです。



◆ クラブ協議会

□直前会長 高橋 利幸

直前会長を終え、会員の協力と 40 周年記念例会の盛会に深く感謝いたします。2026-27 年度は井上大輔会長のテーマ「Lead With Heart」のもと、奉仕活動の価値を地域へ広げ、公共イメージ向上を目指します。具体的には「EEH プロジェクト」の理解促進や「ごみゼロ」のイベント化など、地域住民が参加しやすい工夫を凝らし、いずれは会員増強へ繋がたいと考えています。相手の立場に立って行動し、信頼関係を築くことで、互いに成長できる「来たいと思われるクラブ運営」が最も重要です。新会長を全力でサポートし、クラブのさらなる発展に貢献してまいります。

□副会長 三田 英志

この度、井上年度の副会長の拝命にあたり、会員の皆様に心より感謝申し上げます。副会長として会長不在時の職務代行を務めるとともに、クラブ運営を円滑に推進する役割を果たしてまいります。入会から 16 年、青少年委員長などの経験や「花の実園」での出会いを通じて、奉仕の本質は「相手の心に温かさを残すこと」だと学びました。今期は、①会長と会員の架け橋となること、②例会や奉仕活動の活性化、③若い世代へのロータリーの魅力継承、の三つを大切にいたします。「奉仕は、与える人の心も豊かにする」という言葉を胸に、井上会長を全力で支え、活気あふれるクラブ運営に尽力いたします。また、会長のことをより知るために、アフター活動を活発に行います。



□職業奉仕委員長 杉山 慎

本年度の職業奉仕委員会は、会員の専門性と千葉スカイセイラーズの活動を連携させ、スポーツが持つ教育的価値を活かした「理念と実践を結びつけた職業奉仕」の推進を目指します。

基本方針として以下の三つを掲げます。

1. 社会貢献の実践：会員の知見とスポーツ現場を融合した継続的な価値提供。
2. 次世代育成：青少年への体験型プログラムを通じた職業観・勤労観の醸成。
3. 会員間の連携強化：例会でのミニスピーチ等による相互の職業理解とクラブ価値の向上。

メイン事業では、小・中学生を対象に球団と連動した体験型プログラムを実施し、医療・経営といった会員の専門性を活かした多面的な学びを提供します。更に、外部講師卓話等を通じて職業倫理を学びます。これらを通じ、会員が職業に誇りを持ち、地域社会へ具体的な価値を提供できるクラブの構築に努めます。



◆ ニコニコ BOX

戸村さん、大矢さん 入会おめでとうございます

三田 英志・中西 秀治・土屋 晃一・杉山 慎・金子 友之・高橋 利幸・鶴岡 健一・平澤 規雄
1年間宜しくお願いします 会長 井上 大輔・幹事 寺田 良一

◆ 井上会長より

次週からいつもと違う席（前の方から）座ってください。

食事は、12:15～随時食べて頂いて結構です。

12:50～13:00の10分程度、各テーブルでフリートーク（雑談の時間）を設けようと思います。

世間話をする会員同士の関係を作れるようにすることが目的です。



◆ 出席委員会 荒木 和幸

会員数	出席免除	当日出席	メイクアップ	出席	欠席	出席率
46	1	31	0	31	15	67.39%

7月2日（木）18:30 佐藤さん・城崎さん送別会 【志福楼】

